

都 計 第 4 3 9 号
平 成 20 年 10 月 30 日

国土交通省道路局長 様

松江市長 松 浦 正



今後の道路行政についての意見・提案の提出について(回答)

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼がありました件について、別紙の
通り回答いたします。

【問合せ先】

〒690-8540

島根県松江市末次町86番地

松江市都市計画部都市計画課国県事業推進係

担当：寺沢、石本

TEL 0852-55-5383

FAX 0852-55-5552

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

島根県松江市

・均衡ある日本の国土形成を進めるためには太平洋沿岸地域への一極集中を是正し、多軸型国土構造への転換を図ることが必要である。環日本海交流の拠点として日本海国土軸、地域連携軸の形成に取り組んでいる本市にあっては、高速道路や生活道路のインフラ整備は必要不可欠である。しかし、都市部に比べると地方部は高速道路網整備だけでなく生活道路の整備も大きく遅れていることから、道路予算を重点的に配分し都市部と地方部の道路整備における格差を早急に解消すべきである。

・財政問題や費用対効果を理由に地方の道路整備不要論が都市部を中心に広がっているが、道路は公共交通機関が発達していない不便なところを整備することにより国民全体が均等に恩恵をうけるものである。国内どこでも同じ公共サービスの提供を行うことが国の責務であることを十分に認識のうえ計画を進めて頂きたい。

今後の道路行政についての意見・提案

様式②

②-1 地域の現状と抱える課題

島根県松江市

○現状	○課題
◆高規格幹線道路網について 高速道路がネットワーク化していないため都市と地方との連携が困難である。	山陰自動車道においては未だに基本計画区間があるなど、事業化が明確になっていない区間がある。整備手法、完成時期等を新たな中期計画に明示する必要がある。
◆地域特性を踏まえた道路整備について 地方は急速に高齢化が進んでいる中、歩道整備やバリアフリー化が遅れているため安心して通行ができない状態である。	合併により広域的な連携の強化を図るうえでも市街地と各地域を結ぶ放射道路、各地域拠点間を繋ぐ環状道路及び生活道路は早急に整備を行う必要がある。
◆道路維持管理コストについて 地方自治体の財政状況の厳しい中、道路の維持管理に対する負担が深刻な状況である。	橋梁の老朽化、耐震化対応や道路における安全対策、除雪対応等が必要となっている。道路橋梁の安全を確保するため維持管理への財政的な支援を行う必要がある。
◆道路（特定）財源等の確保について 地方は公共交通機関が不十分であり、生活には車が必要不可欠な状況である。しかし、生活道路の整備が遅れているため高齢ドライバーなどが安心して運転をすることが困難である。	この地域は道路特定財源諸税の負担も高く、納税者に理解が得られるような道路整備費の確保を行うべきである。また、遅れている地方道路整備のため財源確保の強化を図る必要がある。

今後の道路行政についての意見・提案

②－２ 地域の目指すべき将来像

島根県松江市

松江市総合計画（平成１９年度－平成２８年度）

『水と緑、歴史と教育を大切にし、伸びゆく国際文化観光都市・松江』を将来都市像と定め
松江の特色を生かし、観光産業をはじめとする地域産業を振興して新たな魅力を加えるとともに、世界に誇れる伸び
ゆく国際観光都市を目指している。

松江市都市計画マスタープラン（平成１９年度－平成２８年度）

『水と緑とやさしさ、活力あふれる都・松江』をまちづくりのテーマに設定し
市の中心市街地を広域拠点、各支所周辺部などを地域拠点とし、それらを国、県道などによりネットワークでつなぎ
相互連携しあう「拠点連携型の都市構造」の構築を目指している。

交通施設整備の方針として地域間の連携を強化する道路網の整備を推進する。

- ・広域的な交流を推進する広域幹線道路の整備（高速道路、地域高規格道路）
- ・拠点をネットワーク化する主要幹線道路の整備（放射、連携道路）

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

島根県松江市

○重点事項 地域活力の向上	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
◆高規格幹線道路路網について	高速道路 ・尾道松江線 ・山陰自動車道	観光交流や物流輸送の面においてアクセスの向上が図られる。 高速道路のネットワークにより関西、山陽、九州方面の観光客の利便性が図られる。また、石見銀山、出雲大社など県内の観光地への移動時間が短縮される。	
◆地域特性を踏まえた道路整備について	放射道路・環状道路 ・（主）境美保関線 ・国道 431 号 ・国道 432 号	山陰観光の広域連携（鳥取、島根）が図られる。 各地域と市中心部へのアクセス向上が図られる。	
◆生活道路の整備について	臨時地方道整備 電線類地中化整備 歩道整備 交通安全施設整備 生活道路、橋梁の維持管理	安全安心な歩行や通行空間の確保が図られる。	